



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年5月13日

上場会社名 神戸天然物化学株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6568 URL <https://www.kncweb.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 真岡 宅哉  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 井上 隆一 TEL 078 (955) 9900  
定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月26日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	9,154	6.1	2,081	△3.8	2,094	△4.7	1,493	△3.2
2023年3月期	8,628	16.0	2,163	97.7	2,199	99.4	1,542	139.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	193.50	-	12.0	12.3	22.7
2023年3月期	200.06	-	13.8	15.0	25.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 -百万円 2023年3月期 -百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	18,621	13,086	70.3	1,695.35
2023年3月期	15,404	11,745	76.2	1,523.41

(参考) 自己資本 2024年3月期 13,086百万円 2023年3月期 11,745百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	3,204	△2,369	178	3,311
2023年3月期	1,993	△1,146	△523	2,297

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	-	10.00	-	18.00	28.00	215	14.0	2.0
2024年3月期	-	15.00	-	15.00	30.00	231	15.5	1.9
2025年3月期(予想)	-	16.00	-	17.00	33.00		26.5	

### 3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	△1.7	1,380	△33.7	1,380	△34.1	960	△35.7	124.36

(注) 「1株当たり当期純利益」の算定上の基礎となる期中平均株式数については、2024年3月31日現在の発行済株式数を使用しております。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	7,779,900株	2023年3月期	7,779,900株
② 期末自己株式数	2024年3月期	60,642株	2023年3月期	70,169株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	7,715,877株	2023年3月期	7,711,879株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明会資料の入手方法）

当社は、2024年5月15日（水）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会の資料については、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	9
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(持分法損益等) .....	12
(セグメント情報) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における国内経済は物価の上昇や円安に影響を受けつつも、雇用・所得環境が改善され緩やかに回復し所得から支出への前向きな循環メカニズムが徐々に強まり緩やかな景気回復が進んでまいりました。そのような中、世界的には金融引締めや中東情勢の悪化による経済の回復ペースの鈍化が日本経済への下押し圧力となる懸念もあり、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響も不透明な状況でありました。

このような状況の下、当社は中期経営計画の基本方針に沿って、引き続き生産ソリューション提供の拡大による事業構造の変革、新技術の開発、製造合理化等による一層の業績改善に注力してまいりました。

機能材料事業部門は、量産ステージのエレクトロニクス関連材料で川下企業の在庫調整回復遅れの影響を受け一部製品で需要が軟調となりましたが、医薬関連材料は前年に引続き需要好調を維持できました。また、研究・開発ステージ製品の販売が堅調に推移した結果、機能材料事業部門の売上高は2,714,728千円（前年同期比4.1%減）となりました。

医薬事業部門は、量産ステージにて販売が需要好調に推移し売上を伸ばした一方、開発ステージでは顧客の開発状況の影響などから軟調な推移となりました。研究ステージについてはFTEなどを中心に堅調に推移した結果、医薬事業部門の売上高は4,609,941千円（前年同期比8.2%増）となりました。

バイオ事業部門は、量産ステージの需要が好調に推移し売上を大きく伸ばしました。研究・開発ステージについては堅調に推移した結果、バイオ事業部門の売上高は1,829,907千円（前年同期比19.1%増）となりました。

\*FTE (Full Time Equivalent。契約期間内での研究員専属対応)

以上の結果、当事業年度の売上高は9,154,577千円（前年同期比6.1%増）、営業利益は2,081,385千円（前年同期比3.8%減）、経常利益は2,094,830千円（前年同期比4.7%減）、当期純利益は1,493,023千円（前年同期比3.2%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当事業年度末における流動資産は8,558,550千円となり、前事業年度末に比べて1,099,237千円増加いたしました。

これは主に売掛金が164,695千円減少した一方で、現金及び預金が1,014,271千円、仕掛品が276,740千円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は10,063,081千円となり、前事業年度末に比べて2,117,882千円増加いたしました。これは主に設備の購入等で建設仮勘定が1,336,617千円、繰延税金資産が815,105千円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、総資産は18,621,632千円となり、前事業年度末に比べて3,217,120千円増加いたしました。

#### (負債)

当事業年度末における流動負債は2,968,796千円となり、前事業年度末に比べて240,600千円増加いたしました。

これは主に短期借入金が500,000千円減少した一方で、1年内返済予定の長期借入金が218,367千円、未払法人税等が604,184千円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は2,565,986千円となり、前事業年度末に比べて1,634,731千円増加いたしました。これは主に資金調達により長期借入金が714,989千円、長期前受収益が913,863千円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、5,534,782千円となり、前事業年度末に比べて1,875,332千円増加いたしました。

#### (純資産)

当事業年度末における純資産合計は13,086,849千円となり、前事業年度末に比べて1,341,787千円増加いたしました。

これは主に当期純利益の計上等により利益剰余金が1,246,069千円増加したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、3,311,547千円となり、前事業年度末に比べて1,014,271千円の増加となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動の結果、得られた資金は3,204,538千円（前年同期は1,993,942千円の収入）となりました。これは主に税引前当期純利益2,093,179千円、減価償却費922,360千円の資金増加要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動の結果、2,369,133千円の支出（前年同期は1,146,863千円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出2,352,367千円の資金減少要因があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動の結果、178,866千円の収入（前年同期は523,391千円の支出）となりました。これは主に短期借入金の純減額500,000千円、長期借入金の返済による支出516,644千円の資金減少要因があった一方で、長期借入れによる収入1,450,000千円の資金増加要因があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

国内経済を取り巻く外部環境は世界的な金融引締めや中東情勢の悪化による経済の回復ペースの鈍化が懸念されつつも、消費者需要の回復が今後も続くことが期待され、緩やかに回復を続けると考えています。

当社の事業領域である有機化学品の受託業界におきましては、技術の細分化・深化が進んだことにより、研究開発を外部委託する傾向が続くと予想しています。

このような状況下、当社といたしましては、将来に渡り持続的に成長が出来る基盤を築く事を目指し、積極的に設備及び人材への投資を行いつつ、生産性の効率化を図ってまいります。

具体的には、人材の育成と採用への積極投資を実施することにより、将来の成長のための布石とします。

また、中分子医薬品分野などの新たな技術獲得を目指した研究開発とともに、新規原薬製造案件獲得のための研究開発を引き続き行い、将来の成長のための投資とします。

次期の業績予想は、前期に取り込んだ需要を引き続き獲得することにより、販売は好調に推移するものの、人材育成と採用に関するコストアップが利益圧迫となる状況を想定しております。

なお2025年3月期についての業績見通しの前提となる条件は次のとおりです。

①売上高

売上高につきましては、受注残高、顧客からの年間発注計画や発注見込みのヒアリング、前期売上実績及び製品開発の進捗状況などの情報から予想値を算出しております。

②営業利益

営業利益につきましては、売上高の予想値を前提として策定される売上原価計画、販管費計画を踏まえて算出した金額を予想値としております。

売上原価計画については、主に資源価格の高騰、製造設備投資による減価償却費、人員増による人件費の増加等の固定費の増加を見込んでおります。

販売費及び一般管理費計画については、主に人員獲得のための広告・採用費や人員増による人件費の増加を見込んでおります。

③経常利益

経常利益につきましては、当期に発生が見込まれる営業外収益、営業外費用を考慮して算出した金額を予想値としております。

④当期純利益

当期純利益につきましては、当期に発生が見込まれる特別利益、特別損失、税金費用を考慮して算出した金額を予想値としております。

以上の結果、2025年3月期の業績見通しは、売上高9,000百万円(前期比1.7%減)、営業利益1,380百万円(前期比33.7%減)、経常利益1,380百万円(前期比34.1%減)、当期純利益960百万円(前期比35.7%減)と予想しております。

(百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	増減率
売上高	9,154	9,000	△1.7%
営業利益	2,081	1,380	△33.7%
経常利益	2,094	1,380	△34.1%
当期純利益	1,493	960	△35.7%

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,297,276	3,311,547
売掛金	2,790,743	2,626,048
製品	445,824	364,327
仕掛品	1,134,344	1,411,085
原材料及び貯蔵品	699,750	742,916
前払費用	46,775	59,926
その他	44,597	42,698
流動資産合計	7,459,312	8,558,550
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,621,828	3,575,794
構築物（純額）	123,507	138,479
機械及び装置（純額）	1,433,320	1,409,725
車両運搬具（純額）	10,520	6,340
工具、器具及び備品（純額）	154,621	151,806
土地	1,847,067	1,847,067
建設仮勘定	8,960	1,345,577
有形固定資産合計	7,199,825	8,474,791
無形固定資産		
ソフトウェア	39,496	29,471
その他	24,023	23,954
無形固定資産合計	63,520	53,426
投資その他の資産		
投資有価証券	221,451	344,290
出資金	11,286	—
繰延税金資産	336,525	1,151,631
その他	112,589	38,942
投資その他の資産合計	681,853	1,534,864
固定資産合計	7,945,199	10,063,081
資産合計	15,404,512	18,621,632

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	305,593	300,153
短期借入金	500,000	—
1年内返済予定の長期借入金	439,980	658,347
未払金	311,186	145,013
未払費用	130,562	143,784
未払法人税等	564,807	1,168,991
未払消費税等	52,544	242,003
契約負債	100,870	1,100
預り金	12,704	29,750
前受収益	3,149	2,361
賞与引当金	306,469	276,874
受注損失引当金	328	416
流動負債合計	2,728,195	2,968,796
固定負債		
長期借入金	596,730	1,311,719
長期前受収益	9,447	923,310
退職給付引当金	320,743	326,043
その他	4,333	4,913
固定負債合計	931,254	2,565,986
負債合計	3,659,450	5,534,782
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,995,106	1,995,106
資本剰余金		
資本準備金	1,895,106	1,895,106
その他資本剰余金	—	10,592
資本剰余金合計	1,895,106	1,905,698
利益剰余金		
利益準備金	25,000	25,000
その他利益剰余金		
別途積立金	3,771,000	3,771,000
繰越利益剰余金	4,034,450	5,272,906
利益剰余金合計	7,830,450	9,068,906
自己株式	△78,252	△67,638
株主資本合計	11,642,411	12,902,073
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	102,650	184,775
評価・換算差額等合計	102,650	184,775
純資産合計	11,745,062	13,086,849
負債純資産合計	15,404,512	18,621,632



## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	8,628,009	9,154,577
売上原価		
製品期首棚卸高	367,675	445,824
当期製品製造原価	5,531,016	5,891,361
合計	5,898,692	6,337,186
他勘定振替高	128,596	113,953
製品期末棚卸高	445,824	364,327
売上原価	5,324,270	5,858,905
売上総利益	3,303,739	3,295,671
販売費及び一般管理費	1,140,000	1,214,286
営業利益	2,163,738	2,081,385
営業外収益		
受取利息	14	18
受取配当金	4,102	5,212
受取手数料	10,206	8,034
助成金収入	10,598	8,300
出資金運用益	19,059	—
その他	1,354	1,749
営業外収益合計	45,334	23,316
営業外費用		
支払利息	9,689	9,368
支払手数料	226	59
その他	41	442
営業外費用合計	9,957	9,870
経常利益	2,199,115	2,094,830
特別利益		
固定資産売却益	27	1,149
受取保険金	2,992	—
国庫補助金	1,275	—
特別利益合計	4,294	1,149
特別損失		
固定資産除却損	28,281	2,801
固定資産圧縮損	2,765	—
特別損失合計	31,046	2,801
税引前当期純利益	2,172,363	2,093,179
法人税、住民税及び事業税	691,243	1,451,438
法人税等調整額	△61,723	△851,282
法人税等合計	629,520	600,155
当期純利益	1,542,843	1,493,023

## 製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費	※	1,430,034	24.9	1,446,105	23.4
II 労務費		1,927,725	33.6	1,948,047	31.6
III 経費		2,386,081	41.5	2,773,861	45.0
当期製造費用		5,743,841	100.0	6,168,014	100.0
仕掛品期首棚卸高		921,835		1,134,344	
合計		6,665,676		7,302,359	
仕掛品期末棚卸高		1,134,344		1,411,085	
受注損失引当金繰入額		328		416	
受注損失引当金戻入額		643		328	
当期製品製造原価		5,531,016		5,891,361	

(注) ※ 経費の主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (千円) (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (千円) (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
減価償却費	870,947	871,610
消耗品費	698,509	959,521
水道光熱費	270,286	257,320
保守点検費	200,086	232,246

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、実際原価に基づく個別原価計算であります。

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
						別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,995,106	1,895,106	—	1,895,106	25,000	3,771,000	2,772,427	6,568,427	△51
当期変動額									
剰余金の配当							△271,593	△271,593	
当期純利益							1,542,843	1,542,843	
自己株式の取得									△111,538
自己株式の処分							△9,227	△9,227	33,338
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	1,262,022	1,262,022	△78,200
当期末残高	1,995,106	1,895,106	—	1,895,106	25,000	3,771,000	4,034,450	7,830,450	△78,252

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	10,458,589	116,413	116,413	10,575,003
当期変動額				
剰余金の配当	△271,593			△271,593
当期純利益	1,542,843			1,542,843
自己株式の取得	△111,538			△111,538
自己株式の処分	24,111			24,111
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		△13,762	△13,762	△13,762
当期変動額合計	1,183,821	△13,762	△13,762	1,170,058
当期末残高	11,642,411	102,650	102,650	11,745,062

当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	
						別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	1,995,106	1,895,106	—	1,895,106	25,000	3,771,000	4,034,450	7,830,450	△78,252
当期変動額									
剰余金の配当							△254,566	△254,566	
当期純利益							1,493,023	1,493,023	
自己株式の取得									△202
自己株式の処分			10,592	10,592					10,815
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	—	—	10,592	10,592	—	—	1,238,456	1,238,456	10,613
当期末残高	1,995,106	1,895,106	10,592	1,905,698	25,000	3,771,000	5,272,906	9,068,906	△67,638

	株主資本	評価・換算差額等		純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	11,642,411	102,650	102,650	11,745,062
当期変動額				
剰余金の配当	△254,566			△254,566
当期純利益	1,493,023			1,493,023
自己株式の取得	△202			△202
自己株式の処分	21,407			21,407
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）		82,125	82,125	82,125
当期変動額合計	1,259,662	82,125	82,125	1,341,787
当期末残高	12,902,073	184,775	184,775	13,086,849

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	2,172,363	2,093,179
減価償却費	919,076	922,360
賞与引当金の増減額 (△は減少)	78,120	△29,594
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	42,611	5,300
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△315	87
受取利息及び受取配当金	△4,116	△5,230
助成金収入	△10,598	△8,300
出資金運用損益 (△は益)	△19,059	386
支払利息	9,689	9,368
受取保険金	△2,992	—
国庫補助金	△1,275	—
固定資産売却損益 (△は益)	△27	△1,149
固定資産除却損	28,281	2,801
固定資産圧縮損	2,765	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△272,775	165,322
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△507,973	△238,409
仕入債務の増減額 (△は減少)	27,889	△5,439
契約負債の増減額 (△は減少)	44,019	△99,770
長期前受収益の増減額 (△は減少)	△3,149	913,863
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△147,183	189,459
その他	73,594	156,908
<b>小計</b>	<b>2,428,945</b>	<b>4,071,141</b>
利息及び配当金の受取額	4,116	5,230
助成金の受取額	10,598	8,300
保険金の受取額	2,992	—
利息の支払額	△9,649	△9,795
損害補償金の支払額	△66,029	—
法人税等の支払額	△377,030	△870,339
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,993,942</b>	<b>3,204,538</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券等の取得による支出	△7,699	△4,537
投資有価証券等の売却による収入	28,461	10,899
有形固定資産の取得による支出	△1,130,212	△2,352,367
有形固定資産の売却による収入	27	1,150
有形固定資産の除却による支出	—	△2,015
国庫補助金による収入	1,275	—
その他	△38,715	△22,263
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,146,863</b>	<b>△2,369,133</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	300,000	△500,000
長期借入金の返済による支出	△439,980	△516,644
長期借入れによる収入	—	1,450,000
自己株式の取得による支出	△111,538	△34
配当金の支払額	△271,646	△254,394
その他	△226	△59
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△523,391</b>	<b>178,866</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	323,687	1,014,271
現金及び現金同等物の期首残高	1,973,588	2,297,276
現金及び現金同等物の期末残高	2,297,276	3,311,547

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社の事業は、事業セグメントの集約基準に基づいてこれらを集約し、「有機化学品の研究・開発・生産ソリューション事業」を単一の報告セグメントとしております。そのため、セグメント情報を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,523円41銭	1,695円35銭
1株当たり当期純利益	200円06銭	193円50銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益(千円)	1,542,843	1,493,023
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,542,843	1,493,023
普通株式の期中平均株式数(株)	7,711,879	7,715,877

(重要な後発事象)

該当事項はありません。